

コミュニティ菜園の「ビオラ」定植

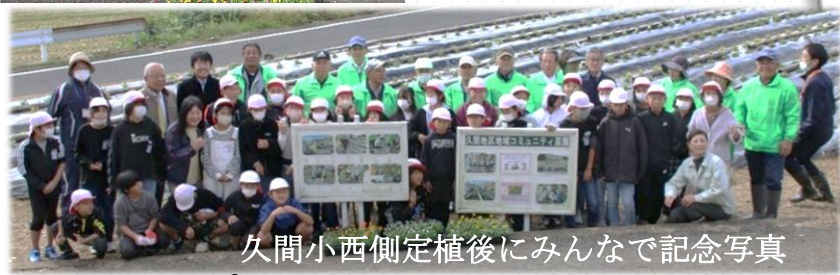
環境整備部会



牛坂区菜園定植後



中通区定植の後で



久間小西側定植後にみんなで記念写真



11月11日(土) 8時から牛坂区、中通区のコミュニティ菜園にビオラの苗の定植をしました。コミュニティ環境整備部会や役員、地元の方も参加しての作業でした。親子参加の姿も見られ良かったです。14日(火)には久間小学校5年生とのコラボ定植でした。市役所から早瀬副市長以下3名、教育委員も参加しました。5年生が中島環境整備部会長の作業説明を聞いてからコミュニティの方たちを手伝いでマルチに穴をあけ、苗を植えこみます。早瀬副市長はビオラの花言葉は色々ある事を、杉崎教育長はこうしていろいろな体験をした子は「優しい子に育つ」ということをあいさつの中で話されました。5年生はこの後4月に新入生が入学する頃にきれいな花で迎えられるように途中のお世話もしてくれたいです。誰がお世話してもいいコミュニティの菜園です。通りがかりにでも草むしりなどのボランティアはいかがでしょうか。



健康福祉部会

健康ウォーキング



11月15日(水)健康ウォーキングが開催されました。寒暖差が激しい11月でしたが、この日は気温も低め。参加者16名は秋の装いでバスに乗り、一路、唐津市厳木町の「環境・芸術の森」へ。近年紅葉で大人気のスポットです。今年も紅葉が遅く、見ごろよりちよつと早かった感じでしたが、思い思いのコースで秋景色の中を散策してきました。

久間小で1年生芋ほり

11月21日(火)久間小学校1年生の芋ほりがありました。コミュニティの役員の手導で6月に植えた芋苗。今年はいのししの被害にもあわず、大量の収穫でした。みんながいのししみたいになつて土を掘り起こし収穫します。1年生の畑だけでもコンテナ2箱以上です。12月14日のむかし遊びのときと一緒に芋パーティーをするんだと張り切っていました。



事務局長雑感

小林武彦「なぜヒトだけが老いるのか」という新書が評判だ。本では、人間以外の動物には老後がないという。若者同様に動けなくなったり、すぐさま死ぬ、というシステムが地球上ではふつうであり、飼い猫、飼い犬は老猫、老犬になるが、人間が社会的に生活する上でその近くで派生してきた例外だそう。本来、動物は餌が取れなくなったりすればすぐ死ぬのだ。

「老後の力を生かす集団社会」というものがヒトの寿命をのばしたようだ。ならば老後という時間は社会的に生きていくためのものなのだろうか。①元氣なときには、本能のおもむくままにやりたいことをやり、②老いを感知したら、少しずつ中心を自分から周りに広げて③「シニア」になり、無理のない範囲で公共に尽くし④最後は惜しまれて天寿を全うしてピンピンコロリと死んでいくのがヒトの生き方の理想らしい。先日、地域で元氣を人に与え続けてこられた女性が亡くなられた。この生き方を体現されたことに感服し、見習いたい。

青色防犯パトロール活動担当地区のお知らせ

午後3時15分～4時15分まで

12月中 通
1月 北下久間

よろしく
お願いします

※久間小 PTA も月2回パトロールしています

